

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム コスモス今元作成日: 平成 26 年 04 月 28 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の行事がないので、地域交流の場が少なく、併設事業所と協働でホームの祭りや、行事を、地域のイベントとして定着させ、地域交流スペースも地域住民に開放していく。	運営推進会議に地域の代表や、行政職員が参加しているので協力体制を整え、イベントや研修会、介護相談、独居老人の見守り等をみんなで協力して実施し、地域福祉の拠点を目指していく。	24ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保	優しくて、人柄の良い職員が揃っているのに、利用者との関係は、うまくいっているが、職員一人ひとりの介護技術に個人差があり、同じサービスを提供しても、利用者の反応が、反対の場合が出てくるので、職員の介護力をつけていく。	外部の研修会に、職員を交代で派遣して、知識を習得し、意識の高揚を図り、職員一人ひとりが介護技術を高め、利用者が安心して、介護サービスの提供を、受けられる体制を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。